

# 高梁市地域公共交通会議

平成21年8月19日設置  
平成22年3月18日連携計画策定



## 概要

- 市内の交通不便地域の解消を図るとともに、効率的な交通体系を構築するため、旧市町単位で各地域の人流を踏まえ交通体系を再編する。22年度は、有漢地域及び高梁地域のモデル地区において、地域住民と協働で交通計画を作成するとともに、実証運行を行う。
- 4条路線バスの利用促進と運行の効率化を図るため、市街地循環線の市街地南部への路線延長と、路線が輻輳する高梁駅～川上BC区間の見直しを行う。
- モビリティマネジメントにより、高校生及び保護者の公共交通利用に関する意識の醸成を図る。

### バスサービス空白地域をカバーする交通サービスの実証運行

定時定路線・デマンド型の比較検討、およびダイヤ、料金などの運行計画を地域住民と協働で作成し、実証運行。

### 市街地循環線の市街地南部への路線延長

中心市街地北部を運行する市街地循環線を市街地南部に路線延長して一般の利用を促進するとともに、中心市街地の活性化を図る。

### 高梁駅～川上BC区間の運行効率化

- ・運行間隔の調整: 運行間隔15分以内の便の分散または減便を検討
- ・高梁～川上BC線の高梁～地頭線、高梁～成羽線へのシフト

### ドア・ツー・ドア型乗合タクシー実証運行

モデル地区を選定し、ドア・ツー・ドア方式のデマンド型乗合タクシーの実証運行を行う。

### 高校生の自家用車送迎から公共交通利用へのモビリティマネジメント

高校生と保護者を対象としたコミュニケーションアンケートを通じて、自家用車による送迎を減らし、公共交通利用への転換を図る。

